

とき たの
刻を愉しむ
～ 出れば旅の空 ～



行田ロータリークラブ

国際ロータリー第2570地区 第5グループ

2018-19 年度 RI 会長:バリー・ラシン / ガバナー:茂木 正 / 会長:碓井勝也 / 幹事:鈴木貴大
クラブ会報委員会 委員長:黒田淳一 / 例会日:火曜日 午後 18:30 開会 / 会場:アイトピア

第2557回 1月第1例会 1月8日(火)

[3クラブ合同例会・新年賀詞交歓会]

- 点鐘 鈴木秀憲 会長
- 国歌斉唱・ロータリーソング斉唱
- 4つのテスト唱和
- 会長挨拶 鈴木秀憲 会長
碓井勝也 会長
時田忠彦 会長
- 幹事報告 馬橋丞男 幹事
鈴木貴大 幹事
大谷文孝 幹事
- 点鐘 鈴木秀憲 会長

点 鐘

会 長 挨 拶



吹上RC 鈴木秀憲 会長



行田RC 碓井勝也 会長

皆様 新年 明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

吹上ロータリークラブ様におかれましては、新年会のご
設営ありがとうございます。特に鈴木会長におかれまして
は、ご息が行田クラブの幹事としてご尽力いただいでい
るうえ、ご設営までと改めて御礼申し上げます。更には次
年度のガバナーとしてご活躍して下さるとのこと、出来う
る限りのご協力をせねばと思っております。どうぞ、お体ご

自愛の上、頑張っていたいただければと思います。

お陰様で行田クラブにおきましては、順調に年度当初からの事業計画を遂行しております。本年は“刻を愉しむ”—— 刻むという字に 愉快の愉という字、時の刻みを愉快に楽しみましようという意味ではありますが、これを年間の合言葉にしておりまして、前半には心の継承と題して各界各分野において日本の文化を継承する人々からお話を伺い、その心を継承し、またこれからの半年はそして未来へと題して 未来を切り拓かんとしている人々からの卓話を予定しております。

次の例会は 皆様ご存知の 抜萃のつづり を発行している熊平製作所 本社から 発行責任者の“宮脇様”がお出で頂けるということで、あの心の温くなる小冊子が なぜ かくも長きにわたって発行できるのか、その熱い思いはどこから出てくるのか 等々語っていただけます。お時間の許すお方はどうぞメーキャップしていただければと思います。

3月にはあのノーベル賞に輝いた京都大学 IPS 細胞研究所から“倫理問題担当の藤田みさお先生”に公開講演会をお願いしてあります。ぜひ皆様にもお出で頂ければと思います。

昨年 吹上クラブの鳥羽会長はそのあいさつの中で“人は悩んで成長する”とおっしゃいました。その伝で行くと 行田クラブはさしずめ 人は愉しんで墮落する となってしまうようですが まあ、それはともかく、楽しく過ごせるクラブになれるよう 頑張っていきたいと思っています。あと半年 どうぞよろしく願いいたします。



行田さくらRC 時田忠彦 会長

幹事報告



吹上RC 馬橋丞男 幹事



行田RC 鈴木貴大 幹事

1. 新入会員について承認となりました。来週の例会にて新入会員入会式を行います。
2. 記念講演会「さきたま あれから これから」が埼玉会館にて行われます。



行田さくらRC 大谷文孝 幹事



進行 吹上RC 丸岡章二 会員

引き続き午後7時より懇親会が行われました。